



ミユキ商工株式会社

〒350-0206 埼玉県坂戸市中小坂字神明73
TEL.049-281-1231 FAX.049-283-5397

代理店

注意事項

- 貯蔵保管はセメントに準じて湿気を避けて下さい。
- セメント、珪砂等、他の材料を加えないで下さい。
- 気温5℃以下の施行は避けて下さい。
- 取り扱いの際には目や皮膚への付着を防ぐ為に保護具(眼鏡・手袋)を使用して下さい。
- 口に入らない様に注意して下さい。
- 目に入った場合:清浄な水で15分以上目を洗浄した後、直ちに眼科医の手当を受けて下さい。
- 皮膚に付着した場合:汚れた衣服や靴を脱ぎ、付着した部分を水又はぬるま湯で洗い流して下さい。
- 飲み込んだ場合:水で口の中を洗うと同時に胃内容物を吐き出し、直ちに医者の手当を受けて下さい。

※製品改良のためにことわりなく仕様変更する場合がありますのでご了承ください。



非金属セメント系無収縮グラウト・パッド材

無収縮モルタル



無収縮モルタル **一般用** **パッド用**

無収縮モルタルは、各種グラウト工事において高充填性又グラウトを介し、高加重を基礎部に均一に伝達し、その目的にあった強度を早期発現させます。骨材の適性粒度分布・特殊発砲膨張材を適性配合し、無収縮グラウト材に要求される諸物性をすべて備えております。

非金属セメント系無収縮グラウト材 無収縮モルタル **一般用**

高流動性・高下地接着性・材料分離のない
優れた即調合無収縮グラウト材です

ZERO アスベスト

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	1002035
放散等級 区分表示	F☆☆☆☆
問い合わせ先	http://www.nsk-web.org/

■用途

建造物・プラント・機械等の基礎
アンカーボルトの固定
土木・建築工事の充填
鉄骨柱下・橋梁沓受等の充填
耐震補強工事・逆打工事の打継ぎ



非金属セメント系無収縮グラウト材 無収縮モルタル **パッド用**

高成形性・寸法安定性・高下地接着性に
優れた既調合無収縮モルタル材です

ZERO アスベスト

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	1002034
放散等級 区分表示	F☆☆☆☆
問い合わせ先	http://www.nsk-web.org/

■用途

建造物・プラント・機械等の基礎
鉄骨柱下・橋梁沓受等の固定
設備配管孔等の隙間充填



一般用

無収縮モルタル



各種グラウト工法において、狭い空間を容易かつ正確に充填し、グラウトを介して高荷重を基礎部分へ均一に伝達し、目的にあった強度を早期に発現させます。

■物性

試験項目	単位	試験値	規格値	試験方法・備考	
コンシステンシー	秒	8.1	8±2	日本道路公団JHS312:1999	
ブリージング	%	0.00	2.0以内	日本道路公団JHS312:1999	
凝結時間	時間-分	(始 発)	4-10	1以上	JISA1147
		(終 発)	5-15	10以内	JISA1147
無収縮性 (材齢7日)	%	+0.19	無収縮であること	日本道路公団JHS312:1999	
圧縮強度	N/mm ²	(材齢3日)	51.6	25以上	日本道路公団JHS312:1999
		(// 28日)	72.5	45以上	日本道路公団JHS312:1999
鉄筋とモルタルの付着強度 (材齢28日)	N/mm ²	5.1	3以上	日本道路公団JHS312:1999	
塩化物物質 (塩素イオン量)	Kg/m ³	0.06	0.3kg/m ³ 以下	JISA1144及びJISK0127	

■特長

1.作業性 (流動性)

流動性に優れているので、狭い隙間にも完全に充填できます。

2.無収縮性

低い水比で良好な流動性が得られ、適正配合された特殊膨張材等により、乾燥収縮・ブリージングが発生致しません。

3.強度性

早期強度が優れており、高強度を発現しますので工期の短縮と同時に完全な施工が行なえます。

4.接着性

鉄筋及びコンクリートの付着力が優れていますので、補修用等にも最適です。

5.無錆性

鉄分や塩化物を含んでいないので錆の発生がありません。

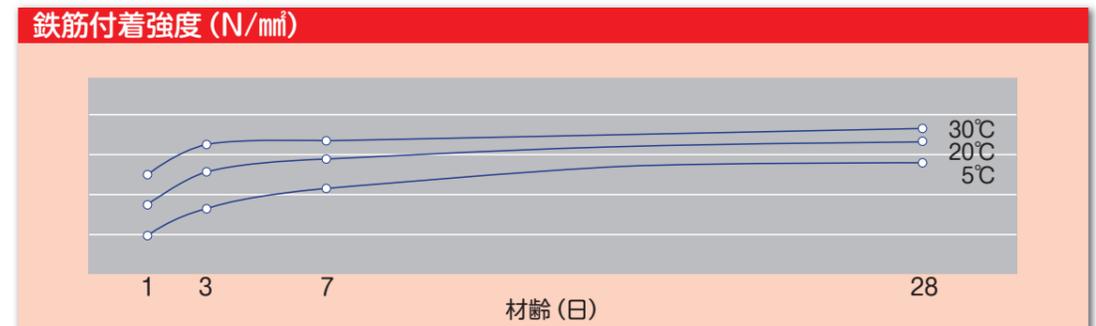
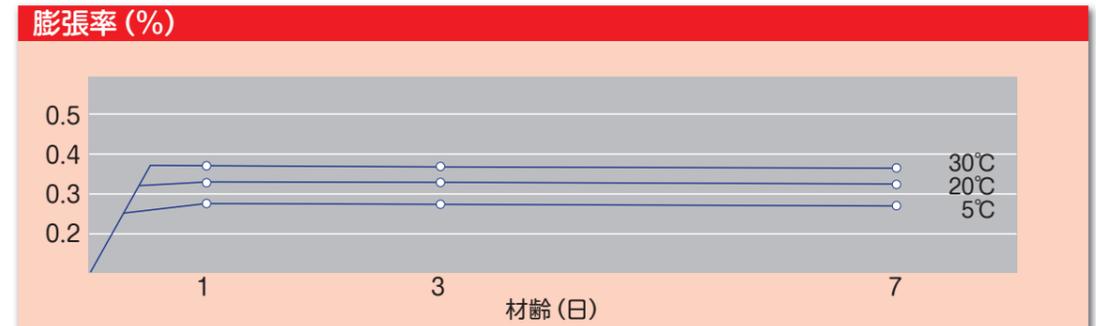
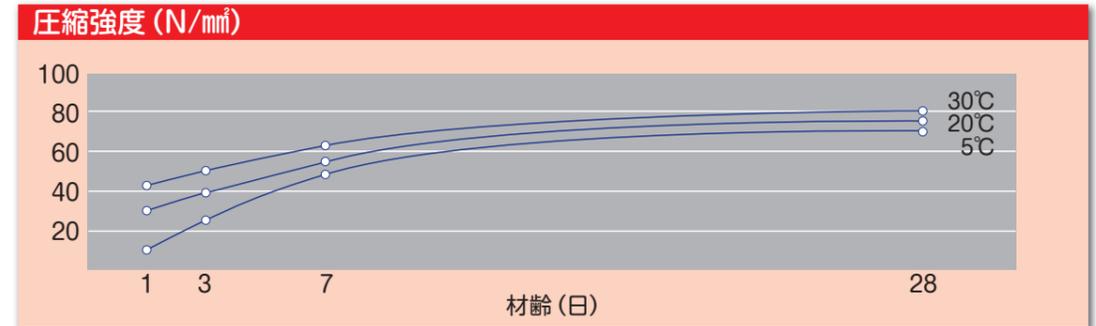
混練水量の決め方

混練水量はJロート値が8±2秒の範囲内になるように決定して下さい。尚、目安の水量は3.8~4.2ℓ/袋 (25kg) です。



一般用	1袋 (25kg)
水	3.8~4.2ℓ
Jロート	8±2秒
練上り量	13.4ℓ/袋
標準使用量	約75袋/m ³

■温度変化による物性



■施工法

①下地コンクリートの表面処理と型枠の準備



A. 適当な粗面を出し、清掃して散水し、十分に吸水させます。
B. 一方から注入し、反対側へ流れるような構造にします。隙間のないよう確実に組み立て、隙間には硬練りモルタルカテーブ等を使用して密閉して下さい。

②練り混ぜ



練り混ぜは必ず機械練りとし、少量 (1袋=13ℓ) の場合はハンドミキサー (回転数500~600rpmが適当) を使用し、大量の場合はグラウトミキサーを使用します。

③注 入



グラウトの注入にあたっては、グラウト部分の形状により、落差を利用した方法や、ポンプによる圧入工法がありますが、何れもエアが混入しないように注意し、連続して行います。

④養 生



グラウト注入後、表面に出ている部分をぬれた布でカバーするか、湿して絶えず湿った状態で保持します。尚、最良の養生方法は、上記の養生をした後、露出部分のグラウトを削り取り、直ちに1:3程度のモルタルを被覆し、仕上げを行い、再びぬれた布で数日間養生します。

パッド用 無収縮モルタル



セメント・珪砂・特殊発砲膨張材等を適性配合し、既調合化したパッド用モルタル材です。寸法変化の無い高強度を発現いたします。水を加えて混練するだけで、安定したモルタルになります。

■物性

試験項目	材齢(日)	試験値
圧縮強度 (N/m㎡)	3	41.2
	28	67.1

試験項目	材齢(日)	試験値
膨張収縮率 (%)	7	0.109
	28	0.023

■特長

1.作業性(成型性)

少ない水量で、適正の軟度になるので、完全な受けパッドを成型できます。

2.無収縮性

低い水比で良好な軟度性が得られ、適正配合された特殊膨張材等により、乾燥収縮・ブリージングが発生致しません。

3.強度性

早期強度が優れており、高強度を発現しますので工期の短縮と同時に完全な施工が行えます。

4.接着性

鉄筋及びコンクリートの付着力が優れていますので、補修用等にも最適です。

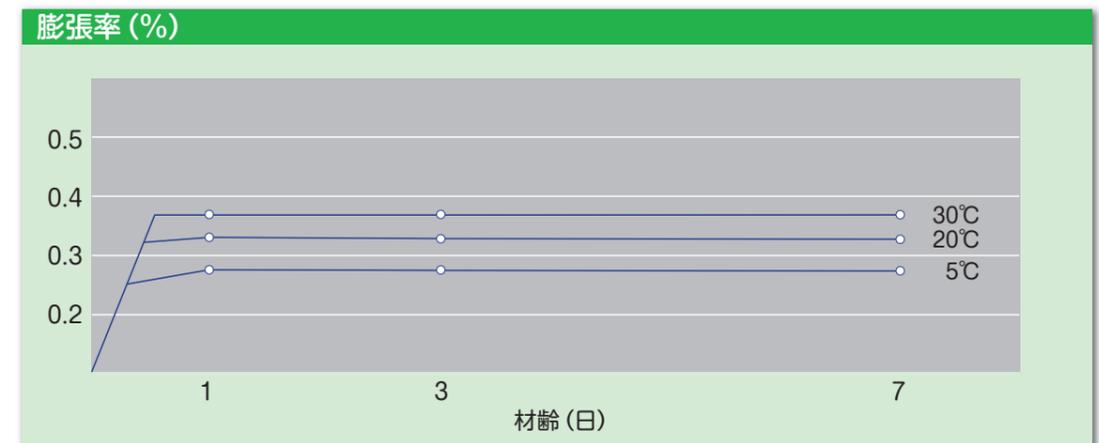
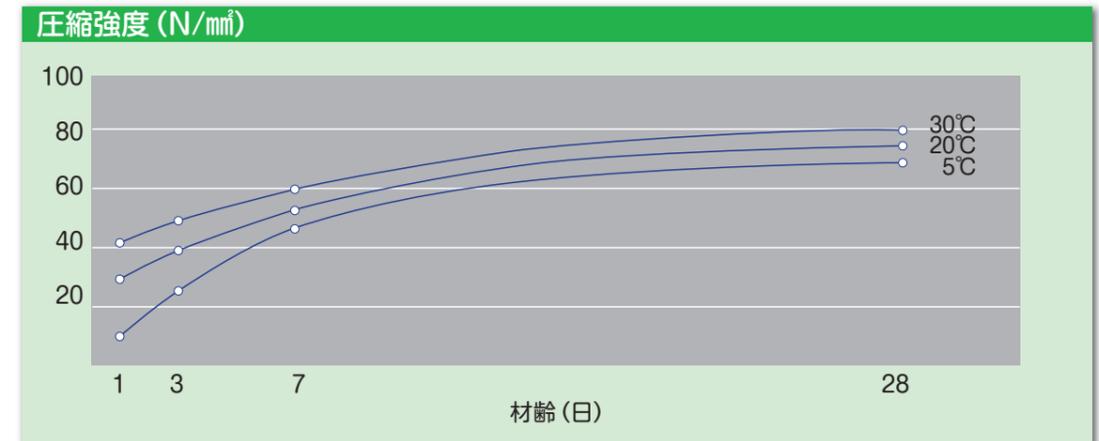
5.無錆性

鉄分や塩化物を含んでいませんので錆の発生がありません。



パッド用	1袋 (25kg)
水	3.0~3.5ℓ
練上り量	12ℓ/袋
標準使用量	約83袋/㎡

■温度変化による物性



■施工法

①施工準備



●施工に必要な材料・道具を準備して下さい。(パッド用、水、練り舟、計量器、バケツ、コテ等)

②練り混ぜ



●練り舟等にパッド用を広げ、所定量の水を徐々に加えて良く練り混ぜて下さい。
●モルタルに塊がある場合は良くほぐすようにして、モルタルに水が均一に分散するまで練り混ぜて下さい。

●最適なモルタルの硬さは、モルタルを手で握って、開いたときにきれいな状態を保ち、崩れない状態です。

③施工



●所定の位置にモルタルを置き、十分に突き固めて下さい。
●突き固める層が厚い場合には、数回に分けて突き固めて下さい。